

B. 超スマート社会を見据えた医学・保健学 (本道コース)

秋田大学本道キャンパスでは、"超スマート社会を見据えた医学・保健学"として、各領域の最新トピックを、大学で学ぶ(あるいは学び直す)ための場所として、本道コースを開催します。

主な参加対象者 医療機関, 医療機器製造・販売, 製薬業, 金融・保険業など, 主に様々な医療関連業界で働く 社会人の方を対象としていますが, 他の業界の社会人, 学生や中高生, 高齢者の方などの参加も歓迎します。 受講について 受講料は無料です。受講を希望される方は, 別紙の申込書により各期日までにお申込み下さい。 なお, 全5回の講座を受講された方には, 修了証を発行します。

講座番号	氏名/所属/時間	領域	タイトル/概要
開催日		PR 194	
本道1 8月4日 (土)	清水 宏明 秋田大学大学院 医学系研究科•教授 13:00~14:00	脳神経領域	急性期脳卒中の最新治療 ・急性期脳卒中の薬物療法,血管内治療は近年大きく進化し治療成績も向上している。 ・一刻を争う急性期治療の要点を最新データを踏まえ紹介する。
	渡邊 博之 秋田大学大学院 医学系研究科・教授 14:10~15:10	心臓・循環領域 (内科系)	心エコー法 一最近の進歩― 近年の心血管画像診断法の進歩は著しく、循環器疾患の診断や治療におけるイメージングの有用性の広がりは、驚嘆に値するほどである。本講座ではその中の心エコー法の最新知見についてご紹介したい。
	山本 浩史 秋田大学大学院 医学系研究科·教授 15:20~16:20	心臓・循環領域 (外科系)	超高齢社会の心臓血管外科治療 心臓血管外科治療法は近年大きく進歩し、種々のデバイスの開発や低侵襲手術の導入が進んでいる。本講座では、最新の治療法を紹介すると共に、高齢広域医療圏における緊急循環器疾患患者の救命に向けた課題と展望を概説する。
本道2 8月25日 (土)	飯島 克則 秋田大学大学院 医学系研究科・教授 13:00~14:30	消化器領域	ヘリコバクター・ピロリ陰性時代の上部消化管疾患 ヘリコバクター・ピロリ菌が、ヒトの胃粘膜に棲息し、胃炎、胃・十二指腸潰瘍、 胃がんなどの種々の上部消化管疾患の原因となっていた。しかしながら、近年、世 界的なピロリ菌感染率の低下に伴い、上部消化管疾患の疾患構成が大きく変化して いる。
	柴田 浩行 秋田大学大学院 医学系研究科・教授 14:40~16:10	がん診断治療	骨転移治療―エビデンス・ベースド・メディスンとは何か?標準治療の作り方― 診療ガイドラインはどのように作られるのか?担当教員は骨転移診療ガイドライン の作成委員長を務めた。その経験に基づいて診療ガイドラインのあり方について述 べる。
本道3 9月29日 (土)	中山 勝敏 秋田大学大学院 医学系研究科・教授 13:00~14:00	呼吸器領域 (内科系)	喫煙の科学とCOPD 喫煙は酸化ストレスから身体に様々な傷害を引き起こす。特に呼吸器では慢性閉塞性肺疾患(COPD)が重要である。WHOによれば、近い将来COPDは世界の死亡の3位にランクされる。ガイドライン改訂を踏まえ最新の診療を紹介する。
	南谷 佳弘 秋田大学大学院 医学系研究科·教授 14:10~15:10	呼吸器領域 (外科系)	肺癌の集学的治療、最新の知見 肺癌に対する治療は、外科療法、薬物療法、放射線療法がある、最近、分子標的薬 の進歩と第4の方法である免疫療法の進歩は著しい、本講座で最新の治療法を概説 する。
	高橋 勉 秋田大学大学院 医学系研究科•教授 15:20~16:20	小児科領域	小児の難病:早期発見および遺伝子診断技術の進歩と今後の展望 小児の難病に対する治療法が進歩して発症前の早期診断の重要性が課題となっている。小児難病における早期発見および遺伝子技術の進歩,その展望について概説する。
本道4 10月20日 (土)	廣川 誠 秋田大学大学院 医学系研究科·教授 13:00~14:30	検査診断学	検査と診断学の最前線 医学の発達の過程で、疾患の診断に至るまでのプロセスは診断学という形で体系化されつつある。また、血液ひとつをとっても従来のスタンダードな検査法に加えて、新しい検査項目が開発されることで、診断精度が上がるのみならず、新しい疾患概念が生まれることもある。本講座では、病院やクリニックで日常的に行われている検査や診断についてその成り立ちを解説する。
	三浦 昌朋 秋田大学大学院 医学系研究科•教授 14:40~16:10	薬剤部	オーダーメイド薬物治療 薬の効果には個人差がある。これは個々が生体内で所有する薬を輸送する蛋白質や酵素の活性の違いに起因する。そのため薬を投与する前に、事前にその蛋白質や酵素の活性を解析することで、個々の患者に適した用量で治療を開始することができる。また実際に薬物治療が開始されてからも、定期的に採血することで、血液中の薬物濃度から、投与量を調整することもできる。本講座では薬物治療のオーダーメイドを実施する上で必要な知識を学ぶ。
本道5 11月17日 (土)	安藤 秀明 秋田大学大学院 医学系研究科·教授 (保健学専攻) 13:00~14:30	緩和ケア	終活を学びましょう! 高齢化社会および2025年にむかえる多死時代の準備として、平成30年1月に厚生 労働省から公表された「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイ ドライン」を学びましょう。
	金城 正治 秋田大学大学院 医学系研究科·教授 (保健学専攻) 14:40~16:10	作業療法学	自分のからだへの気づきと腰痛にならないための介護・看護支援 人の自然な動きと自分のからだへの気づきを学びます、そして看護や介護における 起居移乗支援方法について、ミニ体験的に学び、腰痛予防や対象者の自立を促して いきます。

B. 本道コースの場所: 秋田大学本道キャンパス 基礎医学研究棟1階第一会議室



講座の実施場所